

(第1回変更) 契約変更の内容

契約変更年月日	2020年 7月 6日
契約業者名	鹿島建設(株)
契約業者の住所	東京都港区元赤坂1-3-1
工事の名称	海老江工区開削トンネル工事
工事場所	大阪市此花区高見1丁目~同市福島区海老江8丁目付近
工事種別	土木
工事概要	開削トンネル工: (その2) 1式 開削土工 1式 仮設工(共通) 1式 函体工 22,149.5m ³ 共通仮設費 1式 継手工 6箇所 事業損失防止施設費 防水工 16,482.4m ² 1式 地盤改良工 1式 事業損失防止施設費 プレロード工 1式 (土工・擁壁部、6・7BL) 撤去工: 1式 既設構造物撤去工 1式 詳細設計費 1式 既設構造物撤去工 詳細設計費
工期(自)	2019年 6月 4日
工期(至)	2024年 1月 8日
契約金額	4,692,864,000 円
変更金額	3,201,000,000 円 増
変更後の契約金額	7,893,864,000 円
変更理由	別紙のとおり

※金額は、税込みである。

変更契約理由書

海老江工区開削トンネル工事 第1回変更

1. 施工範囲の追加

淀川左岸線（Ⅱ期）における全体工程を鑑みた際に、本工事に隣接する開削トンネル工・下部工・擁壁工区間については一体的に施工することが適切であることから、同区間の「既設構造物撤去工」「事業損失防止施設費」「詳細設計費」について、本工事への追加を行う。

2. 既設構造物撤去工の変更

下水函渠撤去工において、当初の開削工法による地上からの圧砕による取壊しでは、掘削範囲に鋭敏粘土が存在し、地盤改良等が必要となるため、コスト縮減並びに工期の観点から全旋回工法への変更を行う。

(第2回変更) 契約変更の内容

契約変更年月日	2020年 12月 25日	
契約業者名	鹿島建設(株)	
契約業者の住所	東京都港区元赤坂1-3-1	
工事の名称	海老江工区開削トンネル工事	
工事場所	大阪市此花区高見1丁目~同市福島区海老江8丁目付近	
工事種別	土木	
工事概要	開削トンネル工: 開削土工 1式 函体工 22,149.5m ³ 継手工 6箇所 防水工 16,482.4m ² 地盤改良工 1式 プレロード工 1式 下部工(本線部): 橋台工 1基 RC橋脚工 1基	鋼製橋脚基礎工 2基 下部工(Bランプ部): 橋台工 1基 RC橋脚工 1基 鋼製橋脚基礎工 3基 撤去工: 既設構造物撤去工 1式 既設構造物撤去工 (その2) 1式 既設構造物撤去工
工期(自)	2019年 6月 4日	
工期(至)	2024年 1月 8日	
契約金額	7,893,864,000 円	
変更金額	2,310,000,000 円 増	
変更後の契約金額	10,203,864,000 円	
変更理由	別紙のとおり	

※金額は、税込みである。

変更契約理由書

海老江工区開削トンネル工事 第2回変更

1. 海老江JCT部における本線部及びBランプ部下部工の追加

本件は、当該工区と隣接する海老江JCT部について、大阪市との工事受委託に関する協定変更に伴い、当社が当該JCT部を大阪市より追加受託し、種々検討の結果、本工事と密接に関係し、一体的に施工することが適切と判断されるため、本工事に本線部下部工(4基)及びBランプ部下部工(5基)を追加する。

2. 既設構造物撤去工及び埋設物調査工の追加

大阪市との工事受委託に関する協定変更に伴い、追加受託した区間(土工・擁壁部、海老江JCT部)の本工事施工に支障となる歩道橋(上部)や水道管などの既設構造物撤去工を追加する。併せて、支障物の形状等の確認を目的とした埋設物調査工を追加する。

3. 磁気探査工の追加

大阪市との工事受委託に関する協定変更に伴い、追加受託した区間(海老江JCT部)の磁気探査を追加する。併せて、既設構造物撤去工や地質調査の事前の磁気探査を追加する。

4. 計測管理工の追加

本工事施工は他団体構造物と近接施工となることから、近接構造物管理者との協議の結果、計測管理工を追加する。

5. 詳細設計費の追加

本工事に支障となる工水函渠撤去に伴い、現地の水位が高いことが想定されていたので、工水函渠撤去に伴う土留工の詳細設計費を追加する。

(第3回変更) 契約変更の内容

契約変更年月日	2021年 9月 29日	
契約業者名	鹿島建設(株)	
契約業者の住所	東京都港区元赤坂1-3-1	
工事の名称	海老江工区開削トンネル工事	
工事場所	大阪市此花区高見1丁目~同市福島区海老江8丁目付近	
工事種別	土木	
工事概要	開削トンネル工: 開削土工 1式 函体工 22,149.5m3 継手工 6箇所 防水工 16,482.4m2 地盤改良工 1式 開削トンネル工 (6・77 [°] ロック): 開削土工 1式 函体工 8,009.4m3	継手工 3箇所 防水工 8,670.1m2 地盤改良工 1式 下部工(本線部): 橋台工 1基 RC橋脚工 1基 鋼製橋脚基礎工 2基 下部工(Bランプ部): 橋台工 1基 RC橋脚工 1基
工期(自)	2019年 6月 4日	
工期(至)	2024年 1月 8日	
契約金額	10,203,864,000 円	
変更金額	5,368,000,000 円 増	
変更後の契約金額	15,571,864,000 円	
変更理由	別紙のとおり	

※金額は、税込みである。

変更契約理由書

海老江工区開削トンネル工事 第3回変更

1. 開削トンネル工（6・7㇫ロック）の追加

開削トンネル工（6・7㇫ロック）については、本工事の施工と密接に関係しているため、一体的に施工することが工事工程を鑑みた際に適切と考えられることから、開削トンネル工（6・7㇫ロック）に関連する工種の追加を行う。

2. 地盤改良工に関する変更

開削トンネル部において、当初考えていた圧密沈下対策（サンドドレーン工法+プレロード盛土）施工時に近接する構造物への影響検討を実施した結果、影響が出ることが判明した。この結果をふまえ、関係管理者と協議を行った結果、圧密沈下対策工法から固結工法への変更を行う。

3. 既設構造物撤去工の変更・追加

既設構造物撤去工において、本工事の施工に支障となる既設構造物が確認されたため、撤去工の追加・変更を行う。

4. 計測管理工の追加

本工事にて施工するPB0～PB3においては、他団体構造物と近接施工となることから、近接構造物管理者との協議の結果、計測管理工の追加を行う。

5. 詳細設計費の追加

地盤改良工の変更に関連する詳細設計費や検討費の追加、河川堤防の安定性検討、堤防道路の詳細設計等の追加を行う。

(第4回変更) 契約変更の内容

契約変更年月日	2022年 1月 18日
契約業者名	鹿島建設(株)
契約業者の住所	東京都港区元赤坂1-3-1
工事の名称	海老江工区開削トンネル工事
工事場所	大阪市此花区高見1丁目~同市福島区海老江8丁目付近
工事種別	土木
工事概要	開削トンネル工: 開削土工 1式 函体工 22,149.5m3 継手工 6箇所 防水工 16,482.4m2 地盤改良工 1式 開削トンネル工(6・7ブロック): 開削土工 1式 函体工 8,009.4m3 継手工 3箇所 防水工 8,670.1m2 地盤改良工 1式 下部工(本線部): 橋台工 1基 RC橋脚工 1基 鋼製橋脚基礎工 2基 下部工(ランプ部): 橋台工 1基 RC橋脚工 1基 鋼製橋脚基礎工 3基 撤去工: 既設構造物撤去工 1式 既設構造物撤去工(その2) 1式 既設構造物撤去工(その3) 1式 仮設工(共通) 1式 共通仮設費 1式 事業損失防止施設費 1式 事業損失防止施設費 (土工・擁壁部, 6・7ブロック) 1式 事業損失防止施設費 (土工・擁壁部, 換気ダクト部, 海老江JCT部) 1式 事業損失防止施設費 (海老江JCT部) 1式 詳細設計費 1式 詳細設計費(下部工, 擁壁工) 1式
工期(自)	2019年 6月 4日
工期(至)	2024年 1月 8日
契約金額	15,571,864,000 円
変更金額	603,900,000 円 増
変更後の契約金額	16,175,764,000 円
変更理由	別紙のとおり

※金額は、税込みである。

変更契約理由書

海老江工区開削トンネル工事 第4回変更

1. 詳細設計完了に伴う海老江JCT部（PB0～PB3）の変更
海老江JCT部（PB0～PB3）において、詳細設計完了に伴う変更を行う。
2. 既設構造物撤去工の変更・追加
既設構造物撤去工において、地中障害物撤去工等の追加、歩道橋（基礎）撤去工の変更等を行う。
3. 作業残土処理の追加
本工事施工区間の作業残土のうち、汚染土については処分することとなったため、作業残土処理の追加を行う。
4. 詳細設計費の追加
橋台基礎、橋脚基礎に関連する設計検討等の費用の追加を行う。
5. その他
現場踏査による数量の精査を行う。

(第5回変更) 契約変更の内容

契約変更年月日	2023年 2月 27日	
契約業者名	鹿島建設(株)	
契約業者の住所	東京都港区元赤坂1-3-1	
工事の名称	海老江工区開削トンネル工事	
工事場所	大阪市此花区高見1丁目~同市福島区海老江8丁目付近	
工事種別	土木	
工事概要	開削トンネル工: 開削土工 1式 函体工 22,149.5m ³ 継手工 6箇所 防水工 16,482.4m ² 地盤改良工 1式 開削トンネル工(6・7 ^ブ ロック): 開削土工 1式 函体工 8,009.4m ³ 継手工 3箇所 防水工 8,670.1m ² 地盤改良工 1式 下部工(本線部): 橋台工 1基 RC橋脚工 1基 鋼製橋脚基礎工 2基 下部工(Bランプ部): 橋台工 1基 RC橋脚工 1基 鋼製橋脚基礎工 4基 下部工(Cランプ部): 橋台工 1基 RC橋脚工 1基 擁壁工(本線部):	U型擁壁工 98.0m 躯体工 7,582.8m ³ 継手工 7箇所 防水工 4,165.2m ² 地盤改良工 1式 擁壁工(Bランプ部): U型擁壁工 36.0m 擁壁工(Cランプ部): U型擁壁工 89.1m 撤去工 既設構造物撤去工 1式 既設構造物撤去工(その2) 1式 既設構造物撤去工(その3) 1式 仮設工(共通) 1式 共通仮設費 1式 事業損失防止施設費 1式 事業損失防止施設費 (土工・擁壁部,6・7ブロック) 1式 事業損失防止施設費 (土工・擁壁部,換気ダクト部,海老江JCT部) 1式 事業損失防止施設費 (海老江JCT部) 1式 事業損失防止施設費

	(A0ケーソン調査・支持層調査用) 1式 詳細設計費 1式 詳細設計費(下部工,擁壁工) 1式
工期(自)	2019年 6月 4日
工期(至)	2024年 3月 31日
契約金額	16,175,764,000 円
変更金額	5,126,000,000 円 増
変更後の契約金額	21,301,764,000 円
変更理由	別紙のとおり

※金額は、税込みである。

変更契約理由書

海老江工区開削トンネル工事 第5回変更

1. 土工擁壁区間（本線部、Bランプ部、Cランプ部）の追加
2. 海老江JCT下部工（AC2、PC5、PB6）の追加
3. 地盤改良工に関する変更
4. 既設構造物撤去工に関する変更・追加
5. 工期の延期（工期末 2024.1.8 → 2024.3.31）